
奨学生願書を提出した皆様へ

(応募後の重要なご案内)

奨学生願書を提出した方(以下「応募者」)および連帯保証人は、「奨学生願書を提出した皆様へ」の内容をよく読み、正しく理解することが義務です。また、事務局からの連絡・指示には必ず従ってください。

内容を読んでいない、理解していない、または指示に従わないと判断された場合は、奨学生として採用されません。

1. 「奨学生募集要項」について

募集要項の「9. 書類提出」には、次のように記載されています。

「書類提出前に、一般財団法人布能育英会のホームページに公開されている『奨学生を希望する皆様へ』をはじめとする奨学生募集関連のすべてを印刷し、手元に置いておくこと。

後日、問い合わせの際に手元にない場合は不採用になります。」

布能育英会のホームページは 4 月下旬に更新 され、奨学生募集要項などのページは削除予定です。

したがって、まだ印刷していない方は、できるだけ早く印刷し、手元に保管してください。

2. 面接について

面接は、応募者の中から一部の方のみに実施します。

面接対象者には、事務局から郵便・電話・メールなどで連絡します。

- 指示内容をよく確認し、必ず従ってください。
 - 指示に従わない場合や、面接に欠席した場合は**不採用**となります。
 - 郵便物やメールの確認を怠らないようにし、電話に出られない場合は**留守番電話を設定**してください。
留守番電話に残されたメッセージには、必ず対応してください。
-

3. 奨学生の選考について

奨学生の選考には、多くの時間・労力・費用がかかっています。
選考では、応募者一人ひとりの人物・将来性などを総合的に見て判断します。

当会では、「バランス」を重視した選考を行っています。
そのため、選考結果にはある程度の運・不運が関係することもあります。

たとえば、

- 理系・文系、男女のどちらかに偏らないように配慮しています。
 - 東京大学に現役で合格した人でも、また片親の家庭の方でも、他の要素との兼ね合いで選ばれない場合があります。
-

4. 採否の通知・その他

奨学生の採否は、5月中旬に郵送で通知します。

また、応募者や連帯保証人が、奨学生募集に関する書類を読んで理解しているかを確認する場合があります。

もし内容を読んでいない、または理解していないと判断された場合は、奨学生に採用されても奨学金が給付されません。

【まとめ】

応募後も、以下の点を必ず守ってください。

- 令和8年奨学生募集について掲載の全資料を印刷し、手元に保管する
- 事務局からの郵便・メール・電話連絡を必ず確認し、指示に従う
- 面接の案内が届いた場合は、日時・場所などを厳守する
- 奨学生募集関連の内容をよく理解している